

ママサポートえぷろん

《第 68 号》

発行 2016年 6月 30日

編集 特定非営利活動法人

ママサポートえぷろん事務局

発行責任者 帯谷 昭子

ぽけっと

安全のために取り組んでいます！

ママサポートえぷろんでは、【車の安全】について高い意識を持って取り組んでいます。福祉有償運送としての活動はもちろんのこと、デイサービスの送迎や入居者さんの通院外出などなど。職員が運転手として利用者さんを送迎することがほぼ毎日のようにあります。日々、安全第一を心掛けてはいますが、人間にはどうしても「惰性」が生じてしまいます。それは「送迎」についてもしかり。ニュースをご覧になった方も多いたと思いますが、観光バスによる大きな事故がありました。バス会社の管理体制や業務実態が問われた事は記憶に新しいと思います。また、北見市でのデイサービス送迎車による死亡事故や後を絶たない飲酒運転など。惰性やモラルの低下と思われるような事故さえあります。

小さな事からコツコツと・・・ではありませんが、まずは取り組めることから始めようと、今春から業務の見直しを実施してきました。運転日報、車両整備、始発前点検、車椅子車両の安全な送迎、ドライブレコーダー設置などなど。これまで実施してきたことを再検討し、法令に遵守していることを基本とした取り組みを行っています。

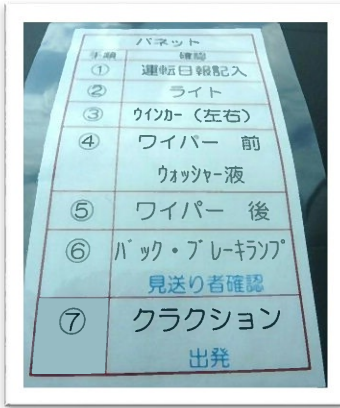
安全確実な送迎を。職員一人ひとりが常に心掛け、皆様の安全に配慮することをここに宣言いたします！



始発前点検の様子。

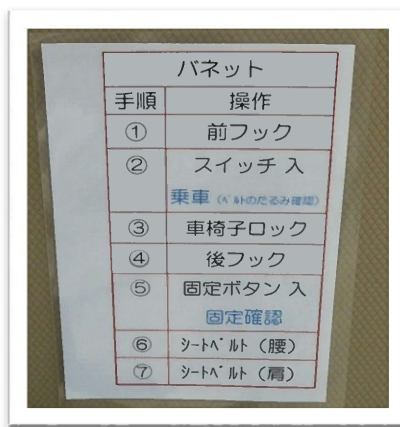


福祉有償運送車両は4台あります。



点検表は誰もが確実に行えるよう、各車に表示しています。

もしもの時に備えて！送迎車全車に装着しています。



車椅子の乗降手順を表示し、安全確実に第一に行います！

勉強会の様子。意識が高まります。

マイカー通勤規程



車についての安全対策に取り組むことで、「職員の通勤についてはどうか？」「通勤途中の事故なら労災の対象となるが、万が一車検切れなどになっていないだろうか？」などなど、今まであまり気にしていなかったことにも気がいきます。お世話になっている会計事務所や保険代理店の方たちに情報や知恵をいただき、通勤に関する事項を法人として把握しておくことも必要ではないかということで、このたび【マイカー通勤規程】を作成しました。

まだまだ手探りですので、これらの取り組みが万全と言えるかどうかの確たる自信はありませんが、現状でできることは実施しています。何よりも事故がないことが一番。今後も職員全員が、常に高い意識を持って臨めるような取り組みを行っていきたいと考えます。



定期総会終わる！！

去る5月28日、当法人の定期総会が行われました。平成27年度の事業・収支決算報告、平成28年度の事業計画・活動予算等審議が滞りなく終了しましたのでご報告いたします。

また、次の事業について平成28年度より変更となりましたので、合わせてご報告させていただきます。



◆ MELLOW 倶楽部 あ・笑～る

これまで基準該当介護予防通所介護として事業運営してまいりましたが、制度改正のために介護保険事業の廃止となりました。その後は足寄町の委託事業として、これまで通所いただいている利用者様には変わらぬサービスをご提供できるよう、継続運営しております。

- ・ 開所日 火・木曜日（日祝祭日は休業）
- ・ 営業時間 午前11時～午後2時
- ・ 利用料金 利用料500円 + 食事代500円 計1,000円 ※1回につき
- ・ 利用できる方 足寄町に在住し、要介護（支援）認定区分判定において要支援1・2の判定を受けた方、もしくは町が行うチェックリストにおいて利用者と認められ、積極的に介護予防に取り組む方

◆ テラスハウスぽのぼの

厚生労働省より、平成27年3月30日付けで有料老人ホームの設置運営標準指導指針の改正がありました。その中で、**食事の提供など有料老人ホームの定義に該当する事業を行うものについては、老人福祉法上は「有料老人ホーム」として取り扱われていることから、同住宅を標準指導指針の対象として位置づける見直しを行うこととされたことにより、テラスハウスぽのぼのについても、このたび有料老人ホームの届け出をいたしました。**

永年勤続表彰！

本年度表彰対象者は3名でした。
今後ますますの活躍を期待しています！
ちなみに記念品は・・・
10万円旅行券と3日間の特別休暇でした。リフレッシュになるといいですね♪



いろは坂

「あーあ」

広井 数子

朝、起きたら目が腫れていた。まぶたが水ふうせんのように膨らんで、だらんと垂れ下がっている。視野が狭まり、前方の上半分は見えない。まるでパンチを浴びたボクサーのようだ。

これは、どうしたことだ。

思い当たるのは、昨日の砂ぼこりだ。野菜畑にいたとき、猛烈な風が吹いて、目を開けていられなかった。そんな中、吹き飛んだ袋を追いかけて、植えたばかりの苗に支えをしていたのだ。

目がちかちかするなあと、洗ったりこすったりしていたが、まさかこんなことになるなんて。

私は、あることに気がついて愕然とした。2日後に運転免許証の更新があるのだ。写真は当日写す予定だ。この顔が貼られた免許証を想像してみる。ぞっとした。

ほんのちよつとだけ腫れがひいた顔をカメラに向けた。

思いきり目を見開くと、「自然にしてください」と言われた。右目がひどいので、なるべく左の顔を向けると、「正面を向いてください」と言われた。

もう、どうしようもない。

笑いをこらえているのか、肩が震えるカメラマンの前で、観念するしかなかった。

新しい免許証は、まだ手もとに届いていない。でも、人様の前には出せない代物に違いない。出さずにすむように、今後5年間、パトカーを見たら逃げることにする。あーあ。



賛助会員募集

賛助会員の皆様へ

特定非営利活動法人ママサポートえぷろんは、会員の皆様の会費と事業収入で運営しています。法人の理念を理解し、応援していただける賛助会員を広く募っております。

会員の皆様には、年4回の会報誌ぽけっとをお送りしています。

賛助会員の会員登録は、翌年の会費の納入がなされませんと自動的に会員ではなくなります。今年度も賛助会員の継続をよろしくお願い致します。

賛助会員年会費は1口1,000円です。お声をかけて下されば集金にもお伺いしますのでお気軽にお電話下さい。

問い合わせ先 Ⅱ0156-25-6000 (デイホームひなたぼっこ内事務局)



NPO法人

ママサポートえぷろん

会員数

- ・個人会員 35人
- ・利用会員 26人
- ・賛助会員 47人

平成28年6月30日現在

特定非営利活動法人(NPO)

ママサポートえぷろんは民間非営利活動団体です。

会員の皆様の会費と寄付により運営しております。皆様の支援をよろしくお願いいたします。